

2024年5月活動報告 田植えだよ！全員集合

5月18日、公文名の田んぼで田植えを行いました。よく晴れた絶好の田植え日和、30人弱が集まりました。会として稲作を復活させて2年目、昨年の反省を踏まえて準備をしましたが、今回は今回で反省すべきところもあり。習うより慣れろ、日々勉強ですね。

さて、公文名ファイブの田んぼは除草剤を使いません。使えば管理も楽ですし、恐らく収量も上がるのですが、環境系のNPOが除草剤ってのもな～、というファジーな理由で人力除草をしています。早朝から田んぼで草取りしていると、何とも言えない爽やかな気分になれますよ。

昨年はひたすら土をかき混ぜて、生えかけの草を根こそぎ浮かせるという、自分自身がアイガモ化する「人間アイガモ作戦」で草々に挑みましたが、キリがありませんでした。草への敗北です（その結果今年は作付け面積を減らしています）。そこで今年は「チェーン除草機」という秘密兵器で除草中です。上手くいくかどうか実験ですが、すでに草の勢いが勝っているような…。

草取りも遊びでやれば楽しいものです。まだ涼しい早朝や夕方、鳥のさえずりを聞きながら田んぼに入り草を抜く…。興味のある方、ぜひお声がけください。一緒に草と闘いましょう。



田んぼには様々な生き物が住んでいます。先日驚いたのが、ドジョウです。田んぼの水の落ち口にゴミをキャッチするためのザルを置いているのですが、大雨の翌日に確認したら20匹ほどのドジョウがうごめいていました。大きくなれよと田んぼに帰しましたが（大きくして食べるためではありません、興味はあるけど）、「ドジョウを見なくなった」なんて声も聞かれる時代にこれだけの量のドジョウが元気に生きていけるのは、公文名周辺の自然環境が良いことを物語っています。田んぼへの水路の一部に、土の水路が残っているのも大きいのかもしれません。

他にも、オタマジャクシ、イモリ、ヤゴ、タニシなどが田んぼの中で生活しています。一度すべての生き物をリストアップして、相関図を作ってみたいと考えています。

たんぼの穴の正体は…？

公文名ファイブの田んぼは、周囲が土の田んぼです。コンクリで仕切られている田んぼより風情はありますが、厄介なのが「モグラ」です。畔に住みトンネルを掘りますが、たまに間違ってしまうのか、トンネルを田んぼにつなげてしまうことがあります。そうすると、予定外に田んぼから水が流れ出してしまうのです。

このモグラども、実物はまだ見ていませんが、裾野にいるのはコウベモグラのようです。関東以北はアズマモグラ、コウベモグラは西日本から東征していますが、天下の険である箱根連山に遮られていまだ上京を果たせずいるそうです。箱根西麓の公文名のこと、多くのモグラが足止めを喰ってうろついているのかもしれない。



2024年6月活動報告 県民森づくり大作戦in仙郷の森

6月2日、仙郷の森で「県民森づくり大作戦」を開催しました。3月に植樹したクヌギやヤマボウシの手入れがメインです。残念ながら折れてしまっている枝もあって、添え木をして補強したり、鹿に食べられないよう竹を割って木を囲んだり。はじめて竹割り器を使ったのですが、あれちょっと気持ちいいですね、くせになりそう。割った竹からはカミキリムシの幼虫が出てきたりして、楽しくワイワイ作業できました。

仙郷の森は、鳥や昆虫が集まる森を目指しています。そしてそんな素敵な森には人も集まるんじゃないかなと思います。「日本の自然」は、多様な環境を持つ「各地の自然」が混ざり合って成り立っています。自分たちが住んでいる土地のオリジナルな自然に、改めて気付けるような森にしていきたいですね。



話は変わりますが、いま全国各地で放置竹林が問題になっています。裾野市においても同様に、暗く込み合った竹藪や、竹に飲み込まれつつある林を目にすることが多くなってきました。しかし竹って非常に有用ですね。今回のように割ってもよし、薄く削って編んでもよし。近代の裾野の特産は、箱根西麓の笹で編んだ竹細工だったそうです。竹細工復活させたいな一、裾野市のみんなが裾野産の竹で作った買い物かご持っていたりしたら、結構愉快だと思いませんか？

2024年6月活動予定 さつまの苗植えだヨ！公文名畑に全員集合！

食農食育、育てて食べる。育てる楽しみは食べる楽しみがあってこそ、ですよ～。自分が育てたからこそ大事に食べる、という面もありますよね！

というわけで、今年はみんなでサツマイモを育てますよ～！11月23日（勤労感謝の日）に公文名ファイブの収穫祭を開催しますが、そこで焼き芋食べられるかな？贅沢に4品種の苗を植えるので、食べ比べもできるかも？

とは言えまずは育てるところから。苗を植えて、草取りをして、肥料をあげて…。おいしいお芋が収穫できるよう、手間ひまかけて育てましょう！

日時：6月29日（土）10時～12時（※雨天の場合30日に順延します）

持ち物：飲み物、軍手、手持ちスコップ、帽子、タオル

参加費：1人300円（体験料、保険代）

